



平成20年5月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年10月1日

上場会社名 アウンコンサルティング株式会社 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 2459 URL <http://www.auncon.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)信太 明
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 (氏名)工藤 典久 TEL (03)3239-2727

(百万円未満切捨て)

1. 20年5月期第1四半期の業績(平成19年6月1日～平成19年8月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月期第1四半期	1,319	9.7	178	16.8	180	18.5	107	25.9
19年5月期第1四半期	1,202	45.3	153	117.3	152	125.5	85	109.3
19年5月期	5,268		724		715		410	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年5月期第1四半期	1,500	48	1,427	70
19年5月期第1四半期	1,221	46	1,124	67
19年5月期	5,813	62	5,447	66

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年5月期第1四半期	2,341		1,660		70.9	23,263	11	
19年5月期第1四半期	1,893		1,297		68.5	18,639	94	
19年5月期	2,507		1,624		64.8	22,762	64	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年5月期第1四半期	△12		△6		△57		1,516	
19年5月期第1四半期	△147		△2		-		1,142	
19年5月期	306		△9		1		1,592	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年5月期	-		1,000	00	1,000	00
20年5月期	-		-			
20年5月期(予想)	-		1,300	00	1,300	00

3. 20年5月期の業績予想(平成19年6月1日～平成20年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	3,044	23.2	435	36.3	435	37.1	252	44.1	3,539	65
通期	6,259	18.8	906	25.1	906	26.8	525	28.2	7,366	07

4. その他

- | | | |
|----------------------------|---|------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準 | : | 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無 |
| (3) 会計監査人の関与 | : | 有 |

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございますので、この業績予想に全面的に依拠しての投資等の判断を行うことは差し控えてくださいますようお願い申し上げます。

なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間においては、ブロードバンド契約数が2,600万を超えるなど、インターネットのメディアとしての影響力はよりいっそう大きくなり、なかでもインターネット広告分野の市場規模は3,900億円を超えるまでになりました。

当社におきましては検索エンジンマーケティング（SEM）の専門コンサルティングファームとして、検索エンジン最適化（SEO）と検索連動型広告・コンテンツ連動型広告（P4P）の両方をワンストップで提供し、SEOについては絶えず変化するアルゴリズムに対する高い分析力、P4Pについては専門的知見を背景に、広告効果最大化を目指す高度な運用コンサルティングという独自のノウハウを強みとしてまいりました。

当第1四半期会計期間におきましては、急速に高まるSEOへのニーズを背景として、SEO関連のサービスラインナップの拡大や販売チャネルの開拓等を行い、SEOセグメントの強化を推進いたしました。

この結果、SEOについてはP4Pのクライアントへの販売や新規受注が進み、売上高は163百万円（前年同期比96.9%増）と大幅な増収となりました。P4Pについては、主要なクライアントの出稿状況や季節要因の影響を受けつつも、着実に推移し、売上高は1,137百万円（前年同期比4.9%増）となりました。その他の事業については、売上高は18百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期会計期間における売上高は1,319百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益は178百万円（前年同期比16.8%増）、経常利益は180百万円（前年同期比18.5%増）、売上高経常利益率は13.7%（前年同期は12.7%）、当四半期純利益は107百万円（前年同期比25.9%増）となりました。

	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)		前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)		前期(通期) (平成19年5月期)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
SEO	163	12.4	82	6.9	463	8.8
P4P	1,137	86.2	1,085	90.2	4,702	89.3
その他	18	1.4	34	2.9	103	1.9
合計	1,319	100.0	1,202	100.0	5,268	100.0

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末に比べ166百万円減少し、2,341百万円となりました。その主な要因は、配当金及び法人税等の支払による現預金の減少75百万円によるものです。当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比べ75百万円減少し1,516百万円となりました。当第1四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果支出した資金は12百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益が売上高の増加により、前年同期に比べ31百万円増加し183百万円となったものの、前事業年度の法人税等219百万円を支払ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は6百万円となりました。これは主にソフトウェアなど無形固定資産の取得による支出5百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は57百万円となりました。これは、配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

検索エンジンマーケティング(SEM)市場のさらなる発展を背景に、当社は引き続き積極的にサービス品質の向上とサービスラインナップの拡大に努め、SEM事業における業績の拡大をはかると共に、新たな事業にも積極的に挑戦してまいります。

当第1四半期会計期間は、売上高は1,319百万円(前年同期比9.7%増)、経常利益は180百万円(前年同期比18.5%増)、四半期純利益は107百万円(前年同期比25.9%増)とそれぞれ増収増益となり、計画の水準に対しては概ね予定どおりに推移していると認識しております。

通期としては、既発表の業績予想に変化なく、売上高6,259百万円、経常利益906百万円、当期純利益525百万円を計画しております。

4 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年5月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金		1,142,453		1,516,159		1,592,030		
2 売掛金		685,473		747,155		821,014		
3 前払費用		9,768		8,785		10,337		
4 繰延税金資産		6,995		8,723		20,211		
5 その他		1,019		4,155		15,248		
6 貸倒引当金		△8,580		△9,377		△12,220		
流動資産合計		1,837,128	97.0	2,275,602	97.2	2,446,623	97.6	
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物		11,927		12,691		12,691		
減価償却累計額		3,196	8,730	4,939	7,752	4,543	8,148	
(2) 工具器具備品		13,328		18,637		17,491		
減価償却累計額		6,560	6,767	9,363	9,274	8,524	8,967	
有形固定資産合計		15,498	0.8	17,026	0.7	17,115	0.7	
2 無形固定資産		9,123	0.5	13,367	0.6	8,722	0.3	
3 投資その他の資産								
(1) 敷金保証金		31,352		32,790		32,790		
(2) 長期前払費用		-		186		204		
(3) 繰延税金資産		17		1,468		1,595		
(4) その他		721		976		912		
投資その他の資産 合計		32,092	1.7	35,422	1.5	35,502	1.4	
固定資産合計		56,713	3.0	65,815	2.8	61,339	2.4	
資産合計		1,893,842	100.0	2,341,418	100.0	2,507,963	100.0	

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年5月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金		383,202		429,611		463,675		
2 未払金		10,913		39,791		20,217		
3 未払費用		28,984		33,761		51,272		
4 未払法人税等		62,626		65,829		223,783		
5 未払消費税等		24,426		27,852		43,739		
6 前受金		83,066		71,682		76,276		
7 その他		2,760		12,182		4,020		
流動負債合計		595,980	31.5	680,710	29.1	882,984	35.2	
負債合計		595,980	31.5	680,710	29.1	882,984	35.2	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金		338,036	17.8	339,004	14.5	339,004	13.5	
2 資本剰余金								
(1) 資本準備金		469,036		470,004		470,004		
資本剰余金合計		469,036	24.8	470,004	20.1	470,004	18.7	
3 利益剰余金								
(1) その他利益剰余金								
繰越利益剰余金		490,789		851,699		815,971		
利益剰余金合計		490,789	25.9	851,699	36.4	815,971	32.5	
株主資本合計		1,297,861	68.5	1,660,707	70.9	1,624,979	64.8	
純資産合計		1,297,861	68.5	1,660,707	70.9	1,624,979	64.8	
負債純資産合計		1,893,842	100.0	2,341,418	100.0	2,507,963	100.0	

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)		前事業年度 要約損益計算書 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)				
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)			
I 売上高			1,202,889	100.0		1,319,697	100.0		5,268,672	100.0
II 売上原価			971,604	80.8		1,037,017	78.6		4,184,899	79.4
売上総利益			231,284	19.2		282,679	21.4		1,083,772	20.6
III 販売費及び一般管理費			78,033	6.5		103,724	7.8		359,250	6.8
営業利益			153,251	12.7		178,955	13.6		724,522	13.8
IV 営業外収益	※1		122	0.0		1,580	0.1		823	0.0
V 営業外費用	※2		1,000	0.1		-	-		10,058	0.2
経常利益			152,374	12.7		180,535	13.7		715,287	13.6
VI 特別利益	※3		-	-		2,842	0.2		-	-
税引前四半期(当期) 純利益			152,374	12.7		183,377	13.9		715,287	13.6
法人税、住民税 及び事業税		60,754			64,647			313,280		
法人税等調整額		6,572	67,326	5.6	11,614	76,261	5.8	△ 8,221	305,058	5.8
四半期(当期)純利益			85,047	7.1		107,115	8.1		410,228	7.8

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期会計期間(自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
平成18年5月31日残高 (千円)	338,036	469,036	469,036	405,742	405,742	1,212,814	1,212,814
第1四半期会計期間中の変動額 (千円)							
四半期純利益				85,047	85,047	85,047	85,047
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	-	-	-	85,047	85,047	85,047	85,047
平成18年8月31日残高 (千円)	338,036	469,036	469,036	490,789	490,789	1,297,861	1,297,861

当第1四半期会計期間(自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
平成19年5月31日残高 (千円)	339,004	470,004	470,004	815,971	815,971	1,624,979	1,624,979
第1四半期会計期間中の変動額 (千円)							
剰余金の配当				△71,388	△71,388	△71,388	△71,388
四半期純利益				107,115	107,115	107,115	107,115
第1四半期会計期間中の変動額 合計(千円)	-	-	-	35,727	35,727	35,727	35,727
平成19年8月31日残高 (千円)	339,004	470,004	470,004	851,699	851,699	1,660,707	1,660,707

前事業年度(自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
平成18年5月31日残高 (千円)	338,036	469,036	469,036	405,742	405,742	1,212,814	1,212,814
事業年度中の変動額(千円)							
新株の発行	968	968	968			1,936	1,936
当期純利益				410,228	410,228	410,228	410,228
事業年度中の変動額合計 (千円)	968	968	968	410,228	410,228	412,164	412,164
平成19年5月31日残高 (千円)	339,004	470,004	470,004	815,971	815,971	1,624,979	1,624,979

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	(自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	(自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税引前四半期(当期)純利益		152,374	183,377	715,287
2 減価償却費		1,535	2,006	6,587
3 貸倒引当金の増加額 (△は減少)		1,074	△ 2,842	4,714
4 受取利息		△ 122	△ 1,580	△ 803
5 株式交付費		-	-	117
6 売上債権の増減額 (△は増加)		△ 88,806	73,859	△ 224,348
7 仕入債務の増減額 (△は減少)		△ 34,765	△ 34,064	45,707
8 その他		△ 28,222	△ 14,838	△ 2,288
小計		3,067	205,918	544,975
9 利息及び配当金の受取額		122	1,580	803
10 法人税等の支払額		△ 150,862	△ 219,790	△ 239,423
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 147,672	△ 12,291	306,355
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出		△ 2,560	△ 1,146	△ 7,487
2 無形固定資産の取得による支出		△ 270	△ 5,417	△ 1,610
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,830	△ 6,563	△ 9,097
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 株式の発行による収入		-	-	1,818
2 配当金の支払額		-	△ 57,016	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		-	△ 57,016	1,818
IV 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△ 150,502	△ 75,871	299,075
V 現金及び現金同等物の期首残高		1,292,955	1,592,030	1,292,955
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	※1	1,142,453	1,516,159	1,592,030

(5) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
<p>1 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通り であります。 建物 8～15年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法によっております。 なお、ソフトウェアについては、社 内における利用可能期間(5年)に基づ く定額法を採用しております。</p> <hr/> <p>3 引当金の計上基準 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備える ため、一般債権については貸倒実績 率により、貸倒懸念債権等特定の債 権については個別に回収可能性を勘 案し、回収不能見込額を計上してお ります。</p> <p>4 四半期キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲 四半期キャッシュ・フロー計算書に おける資金(現金及び現金同等物) は、手許現金、随時引き出し可能な 預金及び容易に換金可能であり、か つ、価値の変動について僅少なリス クしか負わない取得日から3ヵ月以 内に償還期限の到来する短期投資か らなっております。</p>	<p>1 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 イ. 平成19年3月31日以前に取得し たもの 旧定率法によっております。 ロ. 平成19年4月1日以降に取得した もの 定率法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通り であります。 建物 8～15年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 イ. 平成19年3月31日以前に取得し たもの 旧定額法によっております。 ロ. 平成19年4月1日以降に取得した もの 定額法によっております。 なお、ソフトウェアについては、社 内における利用可能期間(5年)に基づ く定額法を採用しております。</p> <p>(3) 長期前払費用 均等償却によって処理しておりま す。なお、償却期間につきましては 法人税法に規定する方法と同一の基 準によっております。</p> <hr/> <p>3 引当金の計上基準 貸倒引当金 同 左</p> <p>4 四半期キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲 同 左</p>	<p>1 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 イ. 平成19年3月31日以前に取得し たもの 同 左 ロ. 平成19年4月1日以降に取得した もの 同 左</p> <p>(2) 無形固定資産 イ. 平成19年3月31日以前に取得し たもの 同 左 ロ. 平成19年4月1日以降に取得した もの 同 左</p> <p>(3) 長期前払費用 同 左</p> <p>2 繰延資産の処理方法 新株発行費 支出時に全額費用として処理してお ります。</p> <p>3 引当金の計上基準 貸倒引当金 同 左</p> <p>4 キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲 キャッシュ・フロー計算書における 資金(現金及び現金同等物)は、手 許現金、随時引き出し可能な預金及 び容易に換金可能であり、かつ、価 値の変動について僅少なリスクしか 負わない取得日から3ヵ月以内に償 還期限の到来する短期投資からな っております。</p>

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税及び地方消費税の会計処理 税抜方式によっております。	5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税及び地方消費税の会計処理 同 左	5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税及び地方消費税の会計処理 同 左

会計処理の変更

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
		(減価償却の方法の変更) 当事業年度より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。 なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)	前事業年度末 (平成19年5月31日)
該当事項はありません。	該当事項はありません。	該当事項はありません。

(四半期損益計算書関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
※1 営業外収益のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 122千円	※1 営業外収益のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 1,580千円	※1 営業外収益のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 803千円
※2 営業外費用のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 支払手数料 1,000千円	※3 特別利益のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 貸倒引当金戻入 2,842千円	※2 営業外費用のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 株式交付費 117千円 支払手数料 9,940千円
3 減価償却実施額 有形固定資産 985千円 無形固定資産 549千円	4 減価償却実施額 有形固定資産 1,235千円 無形固定資産 771千円	3 減価償却実施額 有形固定資産 4,296千円 無形固定資産 2,290千円

（四半期株主資本等変動計算書関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

1 発行済株式に関する事項

（単位：株）

株式の種類	前事業年度末株式数 （平成18年5月31日）	当第1四半期会計期 間増加株式数	当第1四半期会計期 間減少株式数	当第1四半期 会計期間末株式数 （平成18年8月31日）	摘要
普通株式	69,628	-	-	69,628	
合計	69,628	-	-	69,628	

2 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

1 発行済株式に関する事項

（単位：株）

株式の種類	前事業年度末株式数 （平成19年5月31日）	当第1四半期会計期 間増加株式数	当第1四半期会計期 間減少株式数	当第1四半期 会計期間末株式数 （平成19年8月31日）	摘要
普通株式	71,388	-	-	71,388	
合計	71,388	-	-	71,388	

2 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当額 （円）	基準日	効力発生日
平成19年8月23日 定時株主総会	普通株式	71,388	1,000	平成19年5月31日	平成19年8月24日

前事業年度(自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)

1 発行済株式に関する事項

(単位：株)

株式の種類	前事業年度末株式数 (平成18年5月31日)	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末株式数 (平成19年5月31日)	摘要
普通株式	69,628	1,760	-	71,388	注1
合計	69,628	1,760	-	71,388	

(注1) 普通株式の発行済株式総数の増加
新株予約権の権利行使による増加 1,760株

2 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式 の種類	配当金の総額 (千円)	配当金の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年8月23日 定時株主総会	普通株式	71,388	利益剰余金	1,000	平成19年5月31日	平成19年8月24日

（四半期キャッシュ・フロー計算書関係）

前第1四半期会計期間 （自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日）	当第1四半期会計期間 （自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日）	前事業年度 （自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日）
※1 現金及び現金同等物の期末残高 と四半期貸借対照表に掲記されてい る科目の金額との関係 現金及び預金残高 <u>1,142,453千円</u>	※1 現金及び現金同等物の期末残高 と四半期貸借対照表に掲記されてい る科目の金額との関係 現金及び預金残高 <u>1,516,159千円</u>	※1 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている科目 の金額との関係 現金及び預金残高 <u>1,592,030千円</u>
現金及び現金同等物残高 <u>1,142,453千円</u>	現金及び現金同等物残高 <u>1,516,159千円</u>	現金及び現金同等物残高 <u>1,592,030千円</u>

（リース取引関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（有価証券関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（ストック・オプション等関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（企業結合等関係）

前第1四半期会計期間（自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日）

該当事項はありません。

当第1四半期会計期間（自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

前第1四半期会計期間 （自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日）	当第1四半期会計期間 （自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日）	前事業年度 （自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日）
1株当たり純資産額 18,639円94銭 1株当たり 四半期純利益 1,221円46銭 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 1,124円67銭	1株当たり純資産額 23,263円11銭 1株当たり 四半期純利益 1,500円48銭 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 1,427円70銭	1株当たり純資産額 22,762円64銭 1株当たり 当期純利益 5,813円62銭 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 5,447円66銭
<p>当社は、平成18年2月1日付で株式1株につき4株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期会計期間における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p> <p>1株当たり純資産額 3,964円33銭 1株当たり四半期純利益 659円38銭</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、前第1四半期会計期間末時点では当社は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。</p>		

（注） 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度
四半期貸借対照表の純資産の部の合計額（千円）	1,297,861	1,660,707	1,624,979
普通株式に係る純資産額（千円）	1,297,861	1,660,707	1,624,979
四半期貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事業年度末の純資産額との差額の主な内訳（千円）	-	-	-
普通株式の発行済株式数（株）	69,628	71,388	71,388
普通株式の自己株式数（株）	-	-	-
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数（株）	69,628	71,388	71,388

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定上の基礎

	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度
1株当たり四半期(当期)純利益			
四半期損益計算書上の 四半期(当期)純利益(千円)	85,047	107,115	410,228
普通株式に係る 四半期(当期)純利益(千円)	85,047	107,115	410,228
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-	-
普通株式の期中平均株式数(株)	69,628	71,388	70,563
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益			
四半期(当期)純利益調整額 (千円)	-	-	-
普通株式増加数(株)	5,992	3,639	4,741
(うち新株予約権)	(5,992)	(3,639)	(4,741)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり四半期(当期)純利益 の算定に含まれなかった潜在株式の 概要	-	-	-

（重要な後発事象）

前第1四半期会計期間 （自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日）	当第1四半期会計期間 （自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日）	前事業年度 （自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日）
該当事項はありません。	該当事項はありません。	該当事項はありません。

（6）事業部門別売上高

①仕入実績

当第1四半期における仕入実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス	仕入高（千円）	前年同期比（％）
SEO	48,358	250.4
P4P	924,645	5.1
その他	7,082	△42.6
合計	980,086	8.2

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第1四半期における販売実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス	販売高（千円）	前年同期比（％）
SEO	163,323	96.9
P4P	1,137,781	4.9
その他	18,592	△46.5
合計	1,319,697	9.7

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。